

# 日本学童保育学会

## 第2回研究大会プログラム

日時：2011年6月18日（土）～19日（日）

会場：大阪教育大学・柏原キャンパス（大阪府柏原市旭ヶ丘 4-698-1）

主催：日本学童保育学会

### 6月18日（土）【第1日目】

13:00- 受付

13:30-15:30 課題研究 学童保育実践研究とは何か

昨年設立大会における〈課題研究・学童保育実践をめぐる実践者と研究者の関係〉では、既存の理論を適用するのではなく学童保育実践に固有の理論化・概念化をどう進めていくのか、という本質的な理論的課題が提起されました。また、この学会は、その設立呼びかけ文で「学童保育実践の理論化の担い手は、職業的な意味での研究者に限られたものではなく学童保育指導員が実践的な研究者として、その役割を果たすこと」を掲げて設立しました。こうした学童保育実践固有の理論化とその研究主体形成という課題に、学会として継続的に取り組んでいくため表記のテーマを設定しました。

さて、各地で取り組まれている学童保育実践検討会は「学童保育実践研究」が実際に展開されている場の一つであります。今回は、石川県の学童保育実践の検討会に取り組んできたお二人に、実践者と研究者のそれぞれの立場からの経験をふまえて報告していただきます。フロアーの皆様とともに「学童保育実践研究」の現状やあり方について、検証・討議していきたいと思っております。

〔報告者〕 竹中久美子（石川県学童保育指導員） 山本敏郎（日本福祉大学）

〔コーディネーター〕 中村強士（日本福祉大学） 中山芳一（岡山大学）

（注）4月に発行した「日本学童保育学会第2回研究大会案内」では「課題研究 学童保育実践研究とは何か」を2日目午後のプログラムに位置づけ、「課題研究 学童保育とは何か」を1日目のプログラムとして位置付けておりましたが、本プログラムのように変更となりました。

15:45-16:15 被災地からの特別報告 東日本大震災と学童保育

〔報告者〕 濱口智（気仙地区学童クラブ連絡協議会事務局長）

16:20-17:20 総会

17:30-19:30 懇親会

# 6月19日(日) [第2日目]

10:00-12:30 自由研究発表

## 第1分科会 歴史と原理

10:00～ 10:30	1960年代の大阪府枚方市香里団地における学童保育所づくり運動 和田悠（日本学術振興会）
10:30～ 11:00	1999年のスウェーデンのガイドラインは、何を示したのか —『allmänna råd med kommentarer för fritidshem』を読む— 小暮健一（明星大学大学院院生）
11:00～ 11:30	実践を弁証法で語る試み—今での実践から— 安田訓明（あいち県民教育研究所）
11:30～ 12:00	ソーシャル・インクルージョン実現に向けての学童保育の役割についての考察 三好正彦（大阪女子短期大学）

## 第2分科会 制度

10:00～ 10:30	企業の人材育成と労務管理からみた学童保育 永井隆雄（九州大学大学院院生）
10:30～ 11:00	学童保育の「制度化」に関する研究 —『日本の学童ほいく』における特集論文・実践報告の分析を通して— 鈴木瞬（筑波大学大学院院生）
11:00～ 11:30	全児童対策事業との連携に対する学童保育児童の評価と課題 ○松本歩子（奈良女子大学大学院院生）／中山徹（奈良女子大学大学院）
11:30～ 12:15	子どもの「放課後」をめぐる政策と課題—日本・韓国・中国の現状比較を通して— ○増山均（早稲田大学文学学術院）／○齋藤史夫（早稲田大学大学院院生）／○南銀伊（早稲田大学大学院院生）／○楊蘇（早稲田大学大学院院生）／申東華（早稲田大学大学院院生）

## 第3分科会 家族および学校との関係

10:00～ 10:30	学校との位置関係からみた学童保育所の特性—大阪府熊取町の事例より— 塚田由佳里（富山県立新川みどり野高等学校）
10:30～ 11:00	障害児の放課後活動と学校との連携をめぐる実態と課題 丸山啓史（京都教育大学）
11:00～ 11:30	学童保育の父母会活動で父母は何を学んだか—新宿区連協の事例を中心に— 内田優子（早稲田大学大学院／新宿区学童保育連絡協議会）
11:30～ 12:00	学童保育における子育て・家族支援 舘優子（堺市学童保育）

## 第4分科会 指導員の専門性

10:00～ 10:30	学童保育指導員の資質向上のための自主研修の進め方 井上頼子（小竹町学童保育所）
10:30～ 11:00	学童保育事業従事者の資格制度の必要性 杉田昌紀（奈良県学童保育連絡協議会）
11:00～ 11:30	学童保育における保育カンファレンス 森崎照子（あいち保育研究所）
11:30～ 12:15	学童保育における保育計画の評価に関する研究 ○住野好久（岡山大学大学院）／○英真子（岡山市たけのこクラブ）／○矢吹一馬（岡山市たけのこクラブ）

## 第5分科会 実践

10:00～ 10:30	子どもの思いを共感的に理解するための指導員の専門性 —トラブル場面での子どもの思いに焦点を当てて— 石井麗子（とみた児童クラブ）
10:30～ 11:00	学童保育実践の固有性に関する考察（2） —「下校時のお迎え」をめぐる事例研究より— 代田盛一郎（大阪健康福祉短期大学）
11:00～ 11:30	学童保育の高学年活動を通して 堀江恵理子（中田学童保育所おひさまクラブ）
11:30～ 12:00	異年齢集団の教育的役割—自立と共生— 及川房子
12:00～ 12:30	ルールのあるあそびを子どもたちものに 札内敏朗（太子橋わくわく学童保育）

## 13:30-15:30 課題研究Ⅱ 学童保育とは何か

### —学童保育の社会的役割と制度的保障の観点から—

学童保育とは何か。設立大会の課題研究で取り組んだこのテーマについて、今回は、学童保育の社会的な役割と制度・政策に焦点をあてて検討していきます。消費文化や情報環境、若い親世代の貧困など新しい社会文化状況における学童保育の役割について中西新太郎会員から、学童保育に求められる役割を果たすための制度のあり方や「子ども・子育て新システム」が描く学童保育制度像について杉山会員から報告していただきます。また、子どもの社会性育成と放課後空間との関連を問う視点から松浦善満会員からコメントをお願いしています。

〔報告者〕 中西新太郎（横浜市立大学） 奥野（杉山）隆一（鳥取大学）

〔コメンテーター〕 松浦善満（和歌山大学）

〔コーディネーター〕 石原剛志（静岡大学）

## ■大会参加申し込みについて

- 事前の申し込みは必要ありません（懇親会は事前に申し込みが必要です）。当日、参加費とともに申し込みください。できるだけおつりのないようご準備ください。
- 大会参加費 会員 3,000 円、非会員 4,000 円、学生・院生 2,000 円

## ■懇親会について

- 事前に申し込みが必要です。別紙「懇親会・臨時保育申し込み用紙」にご記入のうえ、6月10日までに日本学童保育学会事務局へFAX・電子メールで送信して下さい。
- 懇親会費は、一般 4,000 円、学生・院生 3,000 円です。当日、徴収いたします。できるだけおつりのないようご準備下さい。

## ■会場での食事について

- 当日、会場の大阪教育大学の食堂が開店しており、ご利用いただけます。

